



Health

卒業時に医師として
働くことができる
医学教育を目指して：
卒前および卒後の立場から
基礎と臨床の適切な連携を考える

エルゼビア・ジャパン主催 Web セミナー

2022年10月14日(金)
17:30 ▶▶ 18:50

参加対象者：教育機関・医療機関において医学教育・臨床研修に関わる方

当日ご参加いただけない場合も、ご登録をいただければ後日録画を配信いたします。

参加方法〔参加費無料〕

本セミナーはZoomによるWeb開催です。下記QRコードから事前にご登録ください。

※ または「ClinicalKey Student Japan」ホームページ内にある「お知らせ」欄からご登録いただけます。
「ClinicalKey Student」で検索ください。

<https://www.elsevier.com/ja-jp/education/clinicalkey-student-japan>



問い合わせ エルゼビア・ジャパン株式会社 マーケティング部 ✉ marketing_jp@elsevier.com



Health

エルゼビア・ジャパン主催 Web セミナー

卒業時に医師として働くことができる医学教育を目指して：
卒前および卒後の立場から、基礎と臨床の適切な連携を考える

2022年10月14日(金)
17:30 ▶ 18:50

参加方法〔参加費無料〕

右のQRコードからご登録ください



座長

昭和大学医学部
医学教育学講座 教授

泉 美貴 先生



講演 1

昭和大学医学部 医学教育学講座 准教授

土屋 静馬 先生

昭和大学医学部 新カリキュラムでの挑戦！
—初年次からの臨床実習で教室と現場の学びを繋ぐ—

昭和大学医学部では2020年度から新カリキュラムを導入した。コア・コンセプトは次の3つである。① オンデマンド授業・オンラインツールを利用した自主自学による知識の修得、② 全ての対面授業をアクティブ・ラーニングに、③ 教室と現場の学びを統合するための初年次からの臨床実習の導入、である。本講演ではカリキュラム開発の様子や、新カリキュラム導入後の“驚きの結果”を学生、教員、SPなど多角的な視点で分析し詳述する。



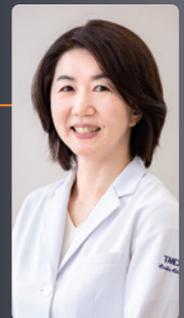
講演 2

東京医科歯科大学 臨床医学教育開発学・総合教育研修センター 講師・センター長

岡田 英理子 先生

臨床実習・研修医に求められる基礎と臨床の統合能力育成

基礎医学の知識を使いこなし、その病態生理・解剖まで考えをめぐらせながら、日常診療に当たれることが臨床研修では理想である。しかし現在の膨大かつ高度な医療の現場では、マニュアルに頼り、何が重要なことなのか学生や研修医では見つけられないことも多い。本学では1年生から臨床医学を学び、基礎医学への導入の道筋をつけ、臨床講義でも基礎知識を取り入れながら講義が進む。また研究実践のコースなども並走し Scientific Clinician/Clinician Scientist の育成を目指している。これらの事例を紹介しながら基礎と臨床の適切な連携を考えたい。



講演 3

大阪大学医学部医学科教育センター長・教授
大阪大学医学部附属病院卒後教育開発センターセンター長(兼任)

渡部 健二 先生

臨床からみた垂直統合

臨床医の立場からすれば、臨床に基礎を取り入れることは自然なことです。基礎の理解がなければ臨床の問題を解決することができないからです。私は内科医として慢性偽性腸閉塞症という腸管機能不全を専門としていますが、腸管の適切なトーンが生理機能の維持に非常に重要であるか痛感するとともに、その機能を裏付けする解剖、組織学的構造として神経細胞やカハール介在細胞の果たす役割に注目しています。臨床医が基礎をどのように取り入れているか、事例を交えてご紹介したいと思います。



問い合わせ エルゼビア・ジャパン株式会社 マーケティング部 ✉ marketing_jp@elsevier.com